

“自立・働く”を支援する!

自立訓練(生活訓練)・就労移行支援の仕組みと、コロナ禍における支援について

「自立訓練(生活訓練)・就労移行支援」ってなんだろう?



世の中には様々な理由で、障がい福祉サービスの自立訓練(生活訓練)・就労移行支援を受ける人が存在する。今回はサービスの基本的な仕組みや就労までの大まかな流れを調べてみた。

※「厚生労働省障がいの就労移行支援対策の状況」より抜粋(テキスト・表)

「自立訓練(生活訓練)」とは?

知的障がいや精神障がいのある人が利用し、地域生活を営む上で、生活能力の維持・向上のための訓練などをおこなう「障がい福祉サービス」のひとつ。日常生活能力を向上するための支援や生活に関する相談など、それぞれに適切な支援・訓練をおこなうサービス。

「就労移行支援」とは?

一般企業への就職を希望している、障がいのある65歳未満の

就労移行支援 就労継続支援A型・B型の違い

	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型
目的	就職のために必要なスキルを身に付ける	生産活動の場の確保と一般就労に向けた訓練など	生産活動の場の確保と一般就労に向けた訓練など
対象者	一般企業への就職を希望する人	現時点で一般企業への就職は困難であるが、適切な支援により雇用契約に基づく就労が可能なる人	現時点で一般企業への就職は困難であるが、知識や能力の向上・維持が期待される人
雇用契約	なし	あり	なし
年齢制限	65歳未満		なし
利用期間	原則2年間以内	なし	

※詳しくは各自治体・地域の事業所等問い合わせを。

- #### 就労までの大まかな流れ
- ※各自治体・事業所により異なる場合あり
- 相談**
就職に向けての希望や困りごとを相談。自身の強みや適性などを分析してもらう。
 - 就職活動の準備**
作成してもらった就職支援プランに沿って、就職に関する情報収集や講義などに参加。就職に関する知識を身に付ける。
 - 職場や職種を体験**
体験してみたい仕事など、希望を相談のうえ実際の企業に出向き、色々な職種や職場を体験。
 - 就職活動**
履歴書の書き方、面接の受け方などの練習をサポートしてもらいながら、求職を申し込む。
 - 就職後もサポート**
継続の相談や支援を希望することで、スタッフと定期的に面談しながら、職場定着のサポートが受けられる。

就労移行支援

ウィザスの教育ノウハウで成長を実感できる本質的な支援が実現

株式会社ウィザス(JASDAQ上場)が就労移行支援事業に参入、2021年10月、ライラ梅田センターをOPEN。ウィザスは第一ゼミナール(学習塾)や第一学院高等学校(通信制高校)などを運営する総合教育企業で、そのノウハウを活かしたカリキュラムが特徴。就労までの道のりを4つのコースに体系化し、個々のペースで確実に成長を実感できるシステムになっている。多様な事業を展開するグループ内や、ネットワークを生かした大手企業など、就職先開拓もしっかりサポート。

見学・体験会受付中
オンライン相談も可能・詳しくはお問合せを



就労支援や放課後等デイサービスなど福祉経験が豊富なスタッフが揃い、温かく迎えてくれる。就職後の定着支援体制も万全。

就労移行支援事業所 ライラ梅田センター

大阪府北区梅田1-3-1
大阪駅前第1ビル11F
1-1-2
受/9時半~17時
☎0120-974-524
<https://lira.co.jp>

